

## 令和2年度 第4回経営審議会議事録

日時 令和3年3月24日（水） 14:30～15:52  
場所 本部棟2階 小会議室1  
出席者 沖議長、末岡委員、晝田委員、中島委員、筒井委員、梶谷委員  
(出席6/7名)  
(監事) 井上監事 (出席1/2名)  
(事務局) 長家課長、鈴木主事、中島経理班長、河合主幹、田淵総務班長

### 1 開 会

### 2 議事録の確認

令和2年度第3回(令和2年11月13日開催)の議事録案は承認された。

### 3 議 題

#### [1] 審議事項

##### (1) 第3期中期計画 令和3年度計画(案)について

- ・事務局から別添資料1(1-1、1-2)により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

#### 【質疑応答等】

(問) 項目[26]に岡山県立大学協力会の活動が挙がっているが、協力会自体につき会員数を増やす等の目標を設定してはどうか。

(答) 目標を新たに設定することは難しいが、協力会の充実につき、情報工学部以外の関連企業も増やす方向で検討している。

(意見) 外部資金の獲得等につながるか否かは別としても、そのベースとなる組織づくりとして検討してもらえればと思う。

(問) 成果指標が設定されているが、指標が適切なのかが分かりにくい。前年度との比較等ができれば良いがどうか。

(答) 学内では今年度の実績と照合しつつ年度計画を設定している。指標自体は中期計画策定時に設定したものであり、変更不可である。

なお、県の評価委員からは、指標だけでなく工程も考慮して評価すれば良いとの意見をいただいている。

(問) 項目[23]の県大吉備塾につき、参加者数等の目標は設定しないのか。

(答) 吉備塾について改善したいとの思いはある。特定分野の学生のみが受講しておる、広がりが無いと感じている。

総社市役所に勤める県大卒業生と学生が一緒になって、市の活動を学ぶような取り組みをしたいという話を総社市長とはしている。

(意見) 大多数の学生が受講することを目標に取り組んでいけば良いと思う。

(問) 事務局職員数44名に対して仕事量は適切なのか。

(答) 人件費は増やせないなので優先順位を考えながら、職員の適性も重要だと思っている。事務局で本人の希望等も聞きながら能力が発揮できる配置が重要である。教職協働はこれからであり、教員と一緒に大学を動かしていけるよう話し合っていきたい。

##### (2) 第3期中期計画(平成31年度～令和6年度)の変更について

- ・事務局から資料1により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

**(3) 公立大学法人岡山県立大学役員報酬規程の一部改正(案)について**

- ・事務局から資料2により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

**(4) 公立大学法人岡山県立大学職員給与関係規程の改正(案)について**

- ・事務局から資料3により経緯を含めた説明があり、原案どおり承認され、役員会に報告することとされた。

**(5) 令和2年度補正予算(第3回)(案)について**

- ・事務局から資料4により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

**(6) 令和3年度当初予算(案)について**

- ・事務局から資料5により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

**【質疑応答等】**

(問) 学生の支援に関する取組みで精神面での支援を行うとのことだが、そういう問題が増えているのか。コロナ禍で対面授業ができないことにより増えたのか。

(答) 発達障害の疑いのある学生が利用する「ほっとルーム」でカウンセラーや保健医が対応しており、利用がかなり多い。学生アンケート結果を踏まえると、しっかり支援する必要がある。コロナ前から、その傾向があった。精神的に疲労する学生が出てくる前に対応しなければならない。

**[2] 報告事項**

**(1) 岡山県立大学副学長の担当する事項の変更に伴う関係規程等の一部改正について**

- ・沖議長から資料6により説明があった。

**(2) 職員の採用について**

- ・事務局から資料7により報告があった。

**【質疑応答等】**

(意見) プロパー職員が長年経験を積んでいくことが自然な形であると感じる。

**[3] その他**

筒井委員から退任の挨拶があった。柴田委員が退任する旨の報告があった。